

振興会だより

北海道千歳高等支援学校
進路指導・卒後支援振興会事務局
第16号
令和5年6月9日(金)

◇進路指導と卒後支援 「これから…」◇

校長 久富 正規



今年は、春の訪れが早いと感じていましたが、5月は寒さを感じる日が少なくありませんでした。体調を整えるのにも苦労しましたが、ようやく青く高い空と上着を脱ぎたいような日差しに初夏を感じさせるようになりました。

さて、昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、様々な計画もその時の状況を見ながら様々な判断をしながら教育活動を進めてまいりました。今年度になっても影響は続き4月には1年生を対象に臨時休校措置をとったところです。このような状況でし

たが、どうしたらできるかを考え様々な学習を充実したものとなるよう全職員で努力してまいりました。

3月の卒業式は、22名の卒業生が本校を巣立ち、新たな生活を始めています。これからは、立派な社会人として社会に貢献できるように期待しています。

4月11日には、2学科3学級21名の1年生を迎え、入学式を行いました。1年生に加え、2年生17名、3年生23名の61名で令和5年度をスタートしました。学校、事務部を合わせて教職員41名でこれからの教育活動を進めてまいります。

本校「進路指導・卒業支援振興会」は、本校在籍生徒の保護者の他、卒業生(卒業後3年まで)の保護者で構成され、「進路指導、卒後支援の進行を図る」ことを目的として設立されています。卒後支援の担当者からも卒業生の生き生きと働き活躍している様子について報告を受けていますが、大変嬉しく頼もしく感じています。これも一人一人の生徒の卒業後の自立・社会参加を見据え在学中から卒業後3年までの一貫した支援を実施するための大きな役割を担っていただいている本振興会のお陰と感謝いたします。

昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響で本振興会の業務も状況を見極めながら対応することになりました。中には、その機会を見送らなければならないこともありましたが、このことについては、大変申し訳なく感じています。5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の位置付けも変わりましたが、現在も新型コロナウイルス感染症の基本的な対策は継続されており、事業が全て計画のとおりを実施できるか不明なところもあります。しかし、このような時だからこそ本会を必要としている方がいらっしゃると思います。社会で生活することも決して容易い状況ではありません。不安を感じながら毎日を過ごしている方やどうしたら良いのか悩んでいる方がいらっしゃると思います。全ての不安や悩みをすぐに解決できる訳ではありませんが、お話を聞くことはできると思います。皆さんのお話を聞くための機会を「どうしたらできるのか」という視点で考え様々な業務を進めたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながらの業務推進となりますので当初の計画通りにならないこともあると思います。それでも学校としましては、より一層の進路指導、卒後支援の充実に努めてまいりますので、振興会会員の皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

◇会長より挨拶◇

会長 玉腰 奈緒美

今年度、卒後支援振興会会長を務めさせていただくことになりました、玉腰と申します。平素より皆様には、活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

息子は中学2年生の時に大きな病気をしてしまい、その後元気にはなりましたが高校をどこにしたら良いのかすごく悩みました。千歳高等支援学校は近くて息子の体調面の事を考えると理想的だけど、息子は大きな音が苦手なので清掃作業等をちゃんとできるのかどうかという心配があり、だからと言って遠い学校は体調面の心配があったので、家族でたくさん話し合いました。そして結果的に私達親と息子の意見が一致し、千歳高等支援学校にしよう！ということになりました。

学校に通い始めてからは、最初の心配は何だったんだろうというぐらい毎日元気に楽しく清掃作業も頑張っていました。その姿を見て、本当にこの学校にして良かったと思いました。新型コロナウイルスで行事がほとんど中止になり、思うようにできない3年間でしたが、そんな中でも先生方がたくさん笑顔にしてくれて、学校が楽しい

と思わせてくれたので最後まで通う事ができました。本当にありがとうございます。

卒業後の息子は、自分で「今日も頑張るぞー！」と言いながら毎日元気に仕事に行き、失敗しても学校で学んだ事を思い出し気持ちを切り替えて頑張っています。高校生の3年間はあっという間ですが、とても大事な3年間だと思います。子供達は自分なりに考えて行動してどんどん成長していると思いますが、保護者の皆様の支えがあってこそだと思うので、学校と連携を取りながら子供達のこれからを見守っていきましょう。そして、振興会の活動への御支援も今後ともよろしくお願いいたします。

◇令和4年度 進路指導・卒後支援振興会総会報告◇

令和5年4月29日(金)に総会を紙面実施しました。

総会次第につきましては、次のとおりです。

- 1 令和4年度 事業報告について
- 2 令和4年度 会計決算報告について
- 3 令和4年度 監査報告について
- 4 令和5年度 進路指導・卒後振興会事業計画(案)について
- 5 令和5年度 進路指導・卒後振興会会計予算(案)について
- 6 令和5年度 進路指導・卒後支援振興会役員(案)

各案件につきまして、参加会員総意で承認されました。

◇今年度の役員◇

顧問	久富正規	校長	事務局長	池田英司	教頭
会長	玉腰奈緒美	卒業生会員	会計	林正司	事務長
副会長	守屋護	卒業生会員	事務局員	斎藤芳朗	進路指導係
	畑中美智子	在校生会員		長崎由衣	進路指導係
監査	園田佳代	在校生会員		神上祐子	進路指導係
	笹森比呂志	PTA事務局			

◇令和5年度 進路指導・卒後支援関係行事予定◇

	進路指導関係	卒後支援関係		
		訪問支援	招集支援	文書支援
一学期	・全学年 保護者懇談会(4～5月) ・3年 職業相談(4月) ・2年 現場実習(6月) ・3年 現場実習(課題別)6月 ・1年 職場・福祉事業所見学(6月) ・3年 職業講話(6月) ・2年 GH、HW、相談事業所見学(7月) ・3年 前提実習事前面接 ・全学年 学年懇談、進路ガイダンス	・8回生進路先挨拶回り		・振興会だより16号発行 ・クローバーだより20号発行(6月)
二学期	・3年 前提実習(9月) ・1年 現場実習(9月) ・2年 現場実習(10月) ・2年 四者懇談週間 ・全学年 学年懇談、進路ガイダンス	・6～8回生進路先訪問		・クローバーだより21号発行(9月) ・事業所等への年賀状、挨拶
三学期	・1年 現場実習(2月) ・2年 現場実習(課題別)(2月) ・3年 保護者懇談週間(2月) ・振興会役員会(2月)	・6～8回生進路先訪問	・同窓会総会 ・同窓会行事 ・同窓会入会式 ・先輩との	・振興会だより17号発行 ・クローバーだより22号発行(2月)

・1～2年 四者懇談週間（3月） ・同窓会入会式 3／1（金） ・卒業式 3／2（土） ・1～2年 学年懇談、進路ガイダンス		交流会	
---	--	-----	--

◇8回生 進路先（卒業時点）◇

<一般就労>

地 域	進 路 先	業 種	性別
千歳市	北雄ラッキー株式会社 千歳錦町店	小売業	女
	北海道キッコーマン株式会社	製造業	男
	ヤマト運輸株式会社 千歳ベース店	運輸業	男
	ANA新千歳空港株式会社	運輸業	男
	株式会社JALグランドサービス札幌	運輸業	男
苫小牧市	生活協同組合コープさっぽろ桜木店	小売業	女
	カクサダクリーニング株式会社	クリーニング業	男
	ハーバー株式会社	製造業	男
札幌市	北海道ローズデリカ株式会社	製造業	男

<福祉就労>

地 域	進 路 先	サービス形態	性別
千歳市	株式会社 メビウス 就労継続支援A型事業所 メビウス	就労A型	女
	一般社団法人りらサポ サポートセンター ユリーカ	就労B型	男
	一般社団法人りらサポ ピアオフィス リエラ	就労B型	女
	株式会社ドン・リース&レンタル 就労継続支援B型事業所 千歳物流センター	就労B型	男
	NPO法人 ビューティフルライフ・サポート 就労継続支援B型施設 ラポールハウスチトセ	就労B型	女
	株式会社119INTERNATIONAL エコファクトリー	就労B型	男
苫小牧市	社会福祉法人 せらび 就労支援センターまろにえ	就労B型	男
北広島市	社会福祉法人 北ひろしま福祉会 就労センタージョブ	就労B型	男
札幌市	社会福祉法人 北海道光生舎 光生舎スクエア	就労A型	男
	就労継続支援B型事業所エンターテイメントアカデミー でじるみ	就労B型	女
	就労支援事業所フィオーレ	就労B型	女

◇外勤紹介◇

今年度、進路外勤を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

		
1 学年進路外勤 斎藤 芳朗	2 学年進路外勤 長崎 由衣	3 学年進路外勤 神上 祐子